

おける質の判断基準が間違っているのではないかと  
いう指摘があります。どのクラブも職業分類が画一  
化され、似たり寄ったりであるということです。  
「あらゆる有用な業務は尊重される」という<ロー  
タリーの綱領>の精神から考えれば、クラブは地域  
に存在する職業をくまなく捉えた職業分類表を作り、  
あらゆる職場にロータリーの思想を広める大使  
を派遣する必要があるとのことです。これは、ロー  
タリアンが行って積極的に勧誘をするということ  
を指しているのだと思います。1920年に日本のロー  
タリークラブが設立された時点では、アメリカのロー  
タリアンは既に高い地位にありましたので、その結  
果面だけを捉えて、初期の日本のロータリークラブ  
が既に高い社会的地位にある財界人を中心に会員選  
考を行ったことが、今日なおピントの外れた量質論  
争を続けている原因だということです。



#### <会員増強委員会>

碓井委員長

本年度のクラブ活動計画書にも書きましたが、ロー  
タリークラブの発展と会員増強は、車の両輪とも  
言われ、時代や経済等によって大きく変化するもの  
ではないと思っております。しかし、当面、自然減  
に対する新会員5名と地区の純増1名、計6名の増強を  
目標に、会員の皆様のご協力をお願い致します。

昭和53年に当クラブが設立した頃は、景気の良か  
った時代なのかも知れませんが、色々な会社が出来  
て、銀行などの支店長さん達が多く入会したもので  
した。しかし、その後バブルが弾けても、会員数が  
大きく減ったことがない、不思議な力をもっている  
のが我が百合丘クラブです。今年の渡邊会長の方針

は率先垂範とのことで、バリバリやるかも知れませ  
んで、皆様のご協力をお願いいたします。ま  
た、クラブ計画書で、5人組については、昨年のもの  
を使わせていただこうとお願いしました。ご承知く  
ださい。

さて、今年度の会員増強についてですが、毎年、8  
月が会員増強月間です。皆さんの知恵と汗を出して  
いただいて進めたいと思いますが、3つほど提案さ  
せていただきます。

1. 年2回の報告会（5分卓話）をやってみたらと思  
います。

8月の第一例会のフォーラムで各組のリーダーから  
できれば具体的な目標人物を2名位、選出発表してい  
ただければと思います。その後5チームが年2回5分程  
度、進行状況等を発表するようにしたいと思います。

2. 報告会前集会

報告会を行う前の例会時に、チーム集会を、例会  
前後でも炉辺会合でも、リーダー・サブリーダーの  
考えで設定、実施していただければと思います。

3. 例会の席を、組別に置き換え設定していただけた  
らと思います。

2ヶ月に一度か、3ヶ月に一度程度、増強に話題を  
向ける意味でできればと思います。会場監督・親  
睦・出席の各委員長さんのご協力をいただければ幸  
いです。

